

令和4年6月28日
復興庁

令和3年度 新ハンズオン支援事業（グループ支援・個社支援） の成果について

復興庁では、民間企業等から出向してきている職員（政策調査官）の知見や専門家による経営的助言を活用することにより、被災地域企業の経営課題を解決していく新ハンズオン支援事業（グループ支援・個社支援）を実施しています。

このたび、復興庁が令和3年度に実施したこれらの事業の成果についてとりまとめましたので、お知らせします。

（添付資料）

- 別紙1 令和3年度「新ハンズオン支援事業（グループ支援）」の成果
別紙2 令和3年度「新ハンズオン支援事業（個社支援）」の成果

本件問合せ先
復興庁
企業連携推進室 石川、石田、土田、嶋根
TEL : 03-6328-0267

令和3年度「新ハンズオン支援事業(グループ支援)」の成果

令和3年度、復興庁では、民間企業出身の職員（政策調査官）の知見・経験を活かし、地域の経済団体等と連携して、様々な経営課題を抱える被災地域の企業グループに寄り添い、共に課題の解決に取り組む新ハンズオン支援事業（グループ支援）を実施しました。

この度、同事業において実施した4グループへの支援の成果がまとまりましたので、以下のとおり紹介します。

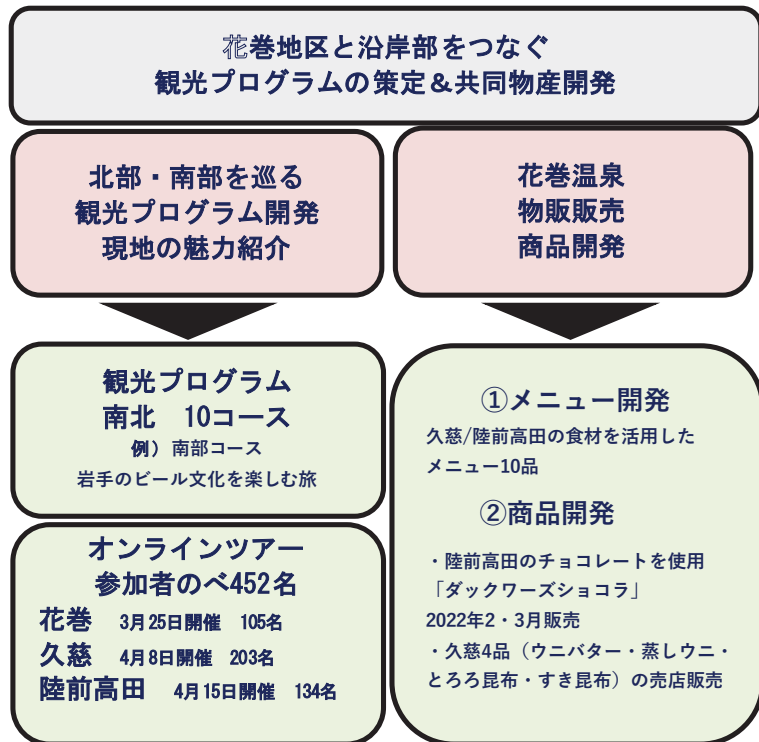
【主な支援内容】

- 将来的にサーモンの種苗から養殖、加工、流通、販売まで一貫して実施することを見据えた、種苗生産体制の確立、海面養殖体制の整備等に向けた勉強会等の開催、海域が養殖に適していることを確認するための漁場調査実施等の支援
- 花巻温泉をハブとした県中・県北・沿岸エリアを繋ぐ観光プログラムの開発、地域資源を活かした物販商品開発等の支援
- 水産事業者による将来の経営人材の確保に向けた採用の仕組みづくり、必要な人材への認知向上・接点強化、人材の採用・育成を行う事務局の整備等の支援
- 福島イノベーション・コースト構想の重点分野に挑戦するベンチャー企業の事業戦略の策定支援を行い、イノベ補助金の応募・採択を通じて浜通りへ誘致していく取組

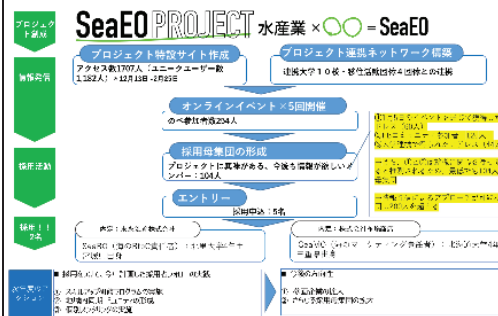
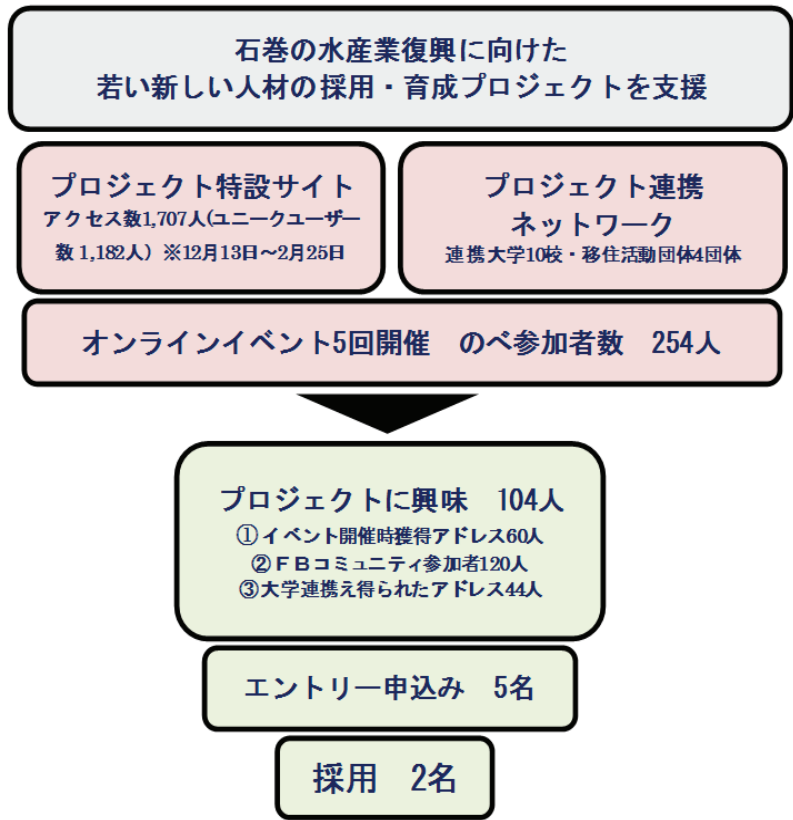
支援対象企業グループ

支援成果

1
 花巻温泉株式会社・
 久慈広域観光協議会・
 陸前高田観光物産協会
 (岩手県花巻市、久慈市、
 陸前高田市等)



ワラサクラブ
(宮城県石巻市)



三陸サーモン養殖バレー
協議会
(岩手県大船渡市、釜石
市、宮城県気仙沼市)

- ・ 漁業者向け勉強会等を開催
- ・ サーモン養殖可能な漁場を調査

- ・ 漁業者間のサーモン養殖についての理解を醸成
- ・ 漁場がサーモン養殖に適していることを確認
- ・ 漁連や民間企業の出資による企業設立を現在準備中

【漁業者との勉強会等】



【東北被災地域におけるサケ不漁】



【漁場調査の実施】

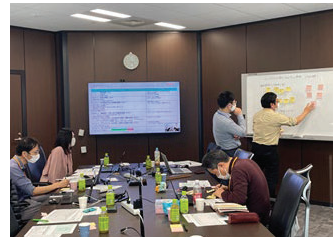


福島イノベ構想の重点テーマに挑戦する企業の事業戦略を策定し
イノベ補助金の応募・採択を通じて浜通りへ誘致していく取組



6社が進出の方向で検討していたが、最終的に2社が浜通りに
進出、2社が浜通り企業と連携して開発推進予定

【支援会議の様子】

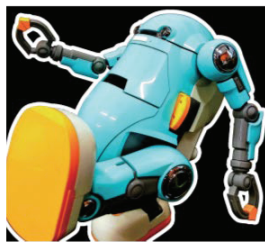


福島発イノベーション創造
企業連合
(福島県全域)

4

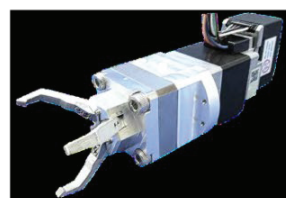
【歩く小型ロボット】

楽しく遊びながら
プログラミング学習



【ロボットハンド】

様々な対象物（大小・硬軟・
重軽）を捕捉・搬送



【AIによる橋梁ひび割れ検出】

撮影画像からの高い検出精度
検査作業の精度向上・効率化

